

# お口の定期検診を 受けましょう！



歯科衛生士 岡 喜子



## ● 痛みがなくても

### 歯科に？



「痛くなってから歯科に行く」と思っていますか？しかし、痛くなつた時には虫歯も歯周病もかなり進行していることが多く、治療期間が長くなり、治療費も多くなります。そして、痛くなつてから治療を受けることを繰り返すことで、歯にも大きな負担がかかることとなります。定期的に検診を受けることによって早期発見・早期治療をすることができます。それにより痛みが出る前に処置をすることができます。怖い、苦手だ」という方ほど定期検診をお勧めします！

## ● 定期検診では

### どんなことをするの？

- ・ 新たな虫歯ができていないかをチェック
- ・ 歯周病の進行の検査
- ・ 虫歯・歯周病の検査では必要に応じてレントゲン撮影を行います。

## ● 歯の清掃チェック

磨き残しの部位や、歯並びで磨きにくいところなどを一緒に確認して歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。

## ● 咬み合わせや顎の状態の確認

舌や粘膜などに異常が無いかをチェック

## ● 専用の器具を使った、歯のクリーニング

普段の歯磨きでは落とすきれいな汚れや歯垢・歯石を除去します。表面をきれいに磨くことにより、汚れがつきにくくなり、虫歯や歯周病の予防効果があります。



## ● どのくらいの間隔で 受診したら良いの？

口腔内の状態にもよりますが、少なくとも半年に1回は受診しましょう。

## ☆ 部分入れ歯、総入れ歯の方も定期検診を受けましょう☆

お口の中は常に変化しています。月日が経つにつれ、入れ歯の適合が悪くなってくる場合があります。また、入れ歯の清掃状態や咬み合わせのチェック、入れ歯による傷ができていないか、舌・粘膜の検診も受けましょう。特に部分入れ歯の方はバネのかかっている歯が大切です。虫歯、歯周病になっていないか検査をしてもらいましょう。

## ● お口の健康を守るには、 予防が大切

お口の健康を保つためには

### ◎ 毎日の正しい歯磨き

### ◎ 規則正しい食・生活習慣

そして「定期検診」が必要です

虫歯や歯周病が進行する前に歯科でケアし、未然に病気を防ぐことが大切です。定期的な検診、クリーニングでいつまでも健康なお口を維持していきましょう。

